令和８年９月１８日（水）に「自ら進んで学び続ける子どもの育成」を目指し、連雀学園の４校の教員が力を合わせ、８つの授業研究を実施しました。

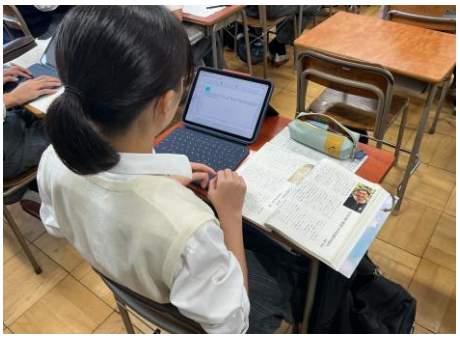
学園研究全体会 第1回研究授業

○会場：四校分散型で実施。

部会	国語	算数・数学	社会・生活	理科・生活
会場	一中 3年G組教室	六小 6年1・2・3組教室	一中 3年A組教室	四小 2年1組教室
授業	「複数の意見を読んで、考えよう」 （3年） 中村 一智 先生	「データの調べ方」（6年） 鈴木 信也 先生 福田 彩花 先生 中村 光春 先生	「世界恐慌と日本の中国侵略・第二次世界大戦と日本」 （3年） 関根 健太 先生	「うごくうごくわたしのおもちゃ」 （2年） 山本 朱里 先生
講師	三鷹市教育委員会・指導主事 小谷 明奈 先生	日野市立第二中学校・副校長 門田 剛和 先生	元おおさわ学園三鷹市立第七中学校・校長 勝野 能光 先生	新宿区立戸塚第一小学校 主任教諭 鹿島 正史 先生
管理職	一中 宮城校長	南浦小 小坂校長	六小 向井副校長	南浦小 荻野副校長

部会	外国語	保健・体育	道徳	専科・実技科
会場	四小 3年3組教室	南浦小 体育館	南浦小 6年3組教室	六小 図工室
授業	「What do you like?」 （3年） 川合 健人 先生	「多様な動きをつくる運動」 （4年） 河野 光昭 先生	「自分の心に誠実に『手品師』」 （6年） 島田 憲志 先生	「これでかいたら・・・」（4年） 津崎 絵美 先生
講師	横浜国立大学・助教 小竹 空翼 先生	杉並区教育委員会指導課・指導主事 梅林 伸幸 先生	東京学芸大学・特命教授 永田 繁雄 先生	調布市立北ノ台小学校・指導教諭 山野井 誠 先生
管理職	一中 岩瀬副校長	六小 藤原校長	四小 三宮校長	四小 三橋副校長

国語部では、「本質をつきとめ、客観的な根拠で納得解を導く力」の育成のために、３つの提言を読み比べ、どの提言が説得力があるのかを評価し、その評価の根拠を意見交換する活動を行いました。他者の意見を聞いて、納得したり、自身の根拠をより深めたりする姿が見られました。





生活・理科部では、「疑問を見付けて解決するために、共に試行錯誤をする児童・生徒の育成」をテーマに掲げ、小学校２年生の研究授業を実施しました。前時に作成した自分のおもちゃをよりパワーアップした「スーパーおもちゃ」にするために、周りの友達とアドバイスをし合ったり、先生が作成した手本を参考にしたりしながら試行錯誤し、自分のおもちゃをより良いものにするために考え続ける姿が見られました。





生活・社会科部では、「課題を見いだし、その解決に向けて理論的に考えたり実現したりする力」の育成のために、問いについて自分で考え、友達との交流や生成 AI の活用を通して、様々な考えに触れながら自分の考えを深める活動を行いました。生徒が生成 AI から多面的・多角的な指摘を受けることで新しい視点を得ることができ、友達と考えを交流する時間を取ることで、さらに考えを広げ、深めていく姿が見られました。





算数・数学部では、目的に応じてデータを集めて分類整理する学習を行いました。代表値などを用いて問題の結論について判断したり、その妥当性について考察したりする力を高めるための動機付けとして、３つのクラスの８の字跳びの記録を分析し、どのクラスが優勝しそうか予想を立てました。友達と議論しながら分析や予想を行い、見る値によって結果が異なることに気付き、次時への意欲を高めていました。





外国語部では、「好きなものについて、目的や場面、状況等に応じて、英語で聞いたり、話したりしようとする力」を高めるために、様々な場面・状況を設定し、思考を働かせながら語彙を発話できるようにしました。学習の導入に、先生同士の会話の動画を用いたことで、新しいフレーズの便利さや、必要性を自然に気付かせることができました。





実技・専科部では、「自分の思いや考えを豊かに発想・構想して、見方や感じ方を広げようとする力」の育成のために、絵の具づくりの活動を行いました。児童が楽しんで主体的に取り組めるよう、場の設定や材料の準備、指導者の声掛けを工夫した結果、児童一人一人が材料と向き合い、他の児童とのかかわりももちながら、夢中になって活動に取り組む姿が見られました。





道徳部では、誠実に生きることについての深まりを目指し、題材「手品師」を用いた発問やテーマ設定の工夫を行いました。児童がマグネットで立場を示したり、ワークシートに自らの考えを整理したりしながら、真剣に議論を深める姿が見られました。





保健・体育部では、「互いの良い動きを取り入れ、協力して楽しみながら新しい動きに取り組むことができる児童」を育成するために、小学校４年生の体育「体つくり運動」を行いました。場や学び合い活動を工夫したことで、ボールを投げ上げてキャッチする運動を「だるまさんがころんだ」や「鬼ごっこ」などの遊びと組み合わせるなど、友達と関わり合いながら主体的に運動に取り組み、楽しみながら技能を高める姿が見られました。



